



# 小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和2年10月1日 第6号  
小笠原村立小笠原中学校  
校長 小野満 賢

学校ホームページ  
<http://www.ogachu.que.ne.jp/>



学校フェイスブック  
<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



## 歩くことは考えること

校長 小野満 賢



今のスマートフォンには便利な機能がついていて、特別な設定をしなくても、歩いた歩数や距離を記録してくれています。休みの日に出掛ける時には、写真を撮ったり音楽を聴いたりするために、必ずポケットにスマートフォンを入れているのですが、それが万歩計の代わりにもなっているわけです。私は気合いを入れて体を鍛えているわけではありませんが、もともと汗をかくことは嫌いではありません。体重をこれ以上増やさないために、そして心身ともに健康でいられるために、できるだけ歩くことにしています。

夜明道路一周（正確には小曲から小港道路、扇浦から湾岸通りを経由する周回コース）は約14kmありますが、「週に一度は必ず歩こう」と心に決め、ほぼ定期的に歩き出してから1年と3ヶ月になります。初めて一周したのは今年の7月初旬のとても暑い日でした。電信山の職員住宅から釣浜に行きひと泳ぎしている時に、どういう訳か「そうだ、夜明道路を一周しよう！」と思い立ち、家に一旦戻ってサンダルから靴に履き替え、意気揚々と歩き出しました。予想を超える強烈な暑さのために汗が噴き出し、序盤の上り坂で息が上がります。初めてなのだからまずは素直に一周すればいいものを、途中で横道に逸れ、勢いに任せて旭山（標高267m）にまで登ったために、東平の辺りで足がもつれ始めました。境浦の手前で水筒の水も無くなり、疲れがどっと押し寄せ、倒れそうになりながら何とか家に帰り着いたのでした。スマートフォンには27280歩、20kmの記録が残っています。確かに大変でしたが、ゴールしたときの達成感と心地よい疲労感は格別で、その日を境に歩くことの魅力にとりつかれてしまいました。今は慣れてきたために倒れそうになることはありませんが、相変わらずいい汗をかくことができます。足が重くなり、「しんどい」と思う頃に、開けた場所から真っ青な空と海、白い雲、深緑の島影の織り成す絶景が目飛び込んできます。それが疲れを癒やし、再び歩き出すエネルギーとなっているのは間違いありません。

京都の「哲学の道」をこよなく愛し、散策して思考を深めた哲学者・西田幾多郎氏の足もとにも及びませんが、私も歩きながら色々なことを考えます。今後の行事予定や生徒の一人一人の顔を思い浮かべながら、次の朝礼では何を話そうか、今度の学校だよりになにを書こうか、この難局をいかにして乗り切ろうか、仕事のことにとどまらず、次から次と迫り来る課題をどうやって解決しようか、さまざまに考えを巡らせます。考え事があると歩くようになり、土曜日の一周で考えがまとまらない時には、日曜日にも繰り出すことがあります。少なくともパソコンの前で考え込むよりアイデアは浮かんでくる感じがします。

調べてみると、2014年に米国スタンフォード大学で研究論文が発表されていました。じっと座っている時よりも、歩き回っている時に、人はより創造的になることが実験で明らかになったそうです。しかもトレーニングマシンで歩くのも、屋外を歩くのも違いはなく、「歩く」という行為そのものが脳の創造性に作用しているのだそうです。

10月に入り、小笠原もだいぶ歩きやすくなりました。やっとならぬオガサワラゼミが鳴く頃でしょうか。3年生は部活動も引退し、体を動かすことも減るでしょう。受験に向けた勉強ももちろん大切ですが、仲間とは同じではない自分自身の将来のことなど、己としっかりと向き合い、一人で考えなければならぬことが多くなっていきます。目指すもの（＝将来のイメージ）があると、今後の上級学校での学びも、より主体的になっていくはずですが、もし机の前で思考が止まり、前向きな考えが浮かばない時には、歩くだけでも創造力が増していくはずですが、良い考えが浮かぶのを座って待つよりも、小笠原の

自然を五感で感じながら歩いた方が気分も変わるでしょうし、新たな夢や展望も開けていくのではないのでしょうか。

昨年の暮れに母島に行きました。5年間住んでいた時は一度たりとも考えたことが無かったのですが、2日間の滞在中に南進線も北進線も歩いてみようと思いました。初日は南の先端の小富士まで行き、帰りに波が高かった蓬莱根を除く全ての浜（南崎、ワイビーチ、万年青浜、南京浜、御幸之浜、石次郎海岸）を經由して宿まで帰って来ました（29385歩、18.4km）。翌日は東港を經由して北港まで行き、戻ってきてその足で乳房山（標高462.6m）まで登りました（44800歩、31.4km）。

アイデアが浮かぶどころか両足がつって大変な思いをしました。過ぎたるは猶及ばざるが如し—何事もやり過ぎはいけません。

## 生徒会 海洋センターボランティア活動

福祉委員会担当

8月30日（日）に小笠原海洋センターのご協力により、海洋センターボランティアを実施しました。今年度から企画と運営を福祉委員会が務めることになり、8名の福祉委員が準備・片付けと、活動前後の全体会を進行しました。生徒たちは、製氷海岸清掃・アオウミガメの卵の移植・水槽清掃・草刈りの

分担に分かれて1時間程度作業を行いました。暑い中での作業となりましたが、生徒たちはそれぞれの活動に一生懸命取り組みました。海岸では大きな漁網やプラスチック、金属のゴミを収集したり、草刈りの生徒たちも汗だくになりながら草むしりをしたりして、センターの周りが一層きれいになりました。水槽清掃と卵の移植担当の生徒は、アオウミガメや卵と触れ合いながら、小笠原の海や生き物に対する理解を深められたと思います。この活動を通して、海洋センターの活動を知るとともに、小笠原の環境についても考えるきっかけにしてほしいと思います。

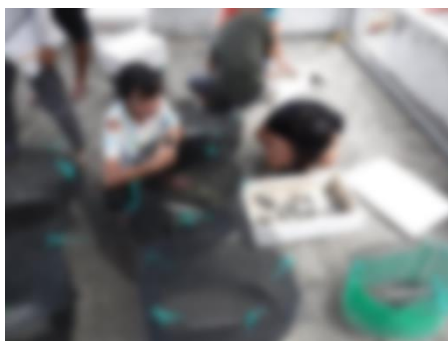
水槽清掃班



草刈り班



卵の移植班



海岸清掃班



## 第1学年 東平外来種駆除活動

第1学年担当

第1学年は、9月11日（金）に総合的な学習の時間の一環として、林野庁関東森林管理局計画保全部小笠原諸島森林生態系保全センターの皆様にご協力いただき、東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー内の外来種駆除活動を実施しました。前日の10日（木）には、事前学習として、保全センター専門官の方による講義を受け、外来植物を駆除する理由や方法、外来植物の利



用などについて理解を深めました。当日は小笠原村より3台の公用車をお借りして、学校公用車を含め計4台で31名の生徒を現地へ輸送するという大規模な校外学習となりました。到着後、同行した小笠原自然観察指導員の方からサンクチュアリーの詳細や種子除去装置、カウンターシステムなどの話を伺った後、小笠原諸島特有の植物や生物についての解説を聞きながら作業場所まで移動しました。そして、アカギやキバンジロウなどの外来植物を伐採したり、抜き取ったりして駆除しました。

今回の体験を通して学んだことを、小笠原の植物に関する調べ学習と併せて事後学習としてまとめていきます。引き続き小笠原の生態系についての学びを続け、母島移動教室の学習にもつなげていきます。



## ダンス発表会に向けて

体育的行事委員会担当

10月4日(日)に、本来は小中高連合運動会を予定しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。そこで、小笠原中学校では、それに代わる行事として「ダンス発表会」を行うことになりました。

現在、生徒たちはみんなで協力しながら一生懸命ダンスを仕上げています。ぜひ、当日は学校にお越しいただき、各学年の練習の成果をご覧くださいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

第1学年



第2学年



第3学年



- |   |     |   |
|---|-----|---|
| 1 | 日時  | 令和2年10月4日(日)  |
| 2 | 場所  | 小笠原小中学校体育館  |
| 3 | 時程  | 午後1時10分 体育館へ生徒集合<br>午後1時30分 開会式<br>午後1時40分 ダンス発表会(1年)<br>午後1時50分 ダンス発表会(2年)<br>午後2時00分 ダンス発表会(3年)<br>午後2時10分 閉会式  |
| 4 | その他 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 参観は、保護者及びご家族に限らせていただきます。</li> <li>○ ご来校の際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、3密の回避、定期的な換気やソーシャルディスタンスの維持、手洗い、うがい、消毒、咳エチケット等の基本的な感染対策にご協力ください。</li> <li>○ 10月5日(月)は振替休業日となります。</li> </ul> |

## 第3学年 修学旅行に向けて

第3学年担当



今年度の修学旅行は、当初は5月9日(土)からの予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期し、現在、10月13日(火)に修学旅行に出発する予定で準備を進めています。

未だ世間は新型コロナウイルス感染症の渦中にありますが、万全な対策を施し、参加生徒全員が健康で安全に全行程を終えるとともに、中学校生活のかけがえのない時間を仲間とともに過ごし、思い出深い修学旅行になるようにしていきたいと考えています。保護者の皆様を始め関係の皆様、学校の方針にご理解ご協力をいただきありがとうございます。改めて感謝申し上げます。

日数	月日	予定	宿泊地
1日目	10月13日(火)	14:15 クジラモニュメント前集合、出発式、見送り式 15:00 父島二見港出港	船中泊
2日目	10月14日(水)	15:00 竹芝棧橋着→島嶼会館	東京泊
3日目	10月15日(木)	午前：宿舎→企業訪問(カブコン)→昼食 午後：高校訪問(生徒の希望の高校)→島嶼会館→夕食	東京泊
4日目	10月16日(金)	午前：宿舎→国会議事堂→東京駅にて昼食→宿舎 午後：宿舎にて明日からの関西への出発準備	東京泊
5日目	10月17日(土)	午前：浜松町駅→品川駅→京都駅→近鉄奈良駅 午後：奈良公園付近散策→リガーレ春日野(夕食)	奈良泊
6日目	10月18日(日)	※貸し切りバス乗車 午前：宿舎→法隆寺→薬師寺(講話)→宇治川(昼食) 午後：平等院鳳凰堂→伏見稻荷→宿舎着、夕食(各自)	京都泊
7日目	10月19日(月)	午前：宿舎→京都班行動→昼食 午後：京都班行動→宿舎	京都泊
8日目	10月20日(火)	※貸し切りタクシー乗車 午前：宿舎→班別活動(昼食) 午後：京都駅集合→京都駅→浜松町駅→島嶼会館(夕食)	東京泊
9日目	10月21日(水)	午前：宿舎→TOKYO GLOBAL GATEWAYにて学習→昼食 午後：お台場で班行動→台場→竹芝→宿舎→夕食	東京泊
10日目	10月22日(木)	宿舎→東京ディズニーランド→宿舎	東京泊
11日目	10月23日(金)	10:20 竹芝棧橋、11:00 出港	船中泊
12日目	10月24日(土)	11:00 父島二見港着→解散式、終了後現地解散し帰宅	

## 10月の行事予定

1日(木) 都民の日 食育講話 生徒会役員選挙	22日(木) SC勤務
4日(日) ダンス発表会	24日(土) 修学旅行終(3年)
5日(月) 振替休業日	25日(日) PTAブイ・フロート撤去
6日(火) 生徒会朝礼 昼：自転車安全点検 放：各種委員会	26日(月) 振替休業日(3年)
7日(水) 安全指導 芝生の日 夢の教室(2年)	27日(火) 学校朝礼 学校公開始 昼：清掃 保護者会
8日(木) 放：中央委員会	28日(水) 昼：清掃
11日(日) 英語検定	29日(木) SC勤務 昼：清掃 昼・放：生徒会総会リハーサル
12日(月) 学校朝礼 避難訓練	30日(金) 生徒会総会
13日(火) 修学旅行始(3年) 見送り式	31日(土) 学校公開終 昼：清掃 第2回進路説明会 漢字検定
15日(木) SC勤務	
19日(月) お弁当の日 昼：各種委員会	
20日(火) 放：中央委員会	